

2025年9月15日
全日本ミドルロング2025実行委員会
実行委員長 伊地知淳

全日本ミドルロング2025 熊の出没状況と開催判断について

本大会の開催地である栃木県那須塩原市では、熊の目撃情報および人への被害が報道されており、ご心配の方も多いと思います。全日本ミドル・ロング実行委員会では、以下の対策を講じ、中止判断の条件を設定した上で、開催のための準備を進めることとしています。

なお、人への被害が報道されているエリアは会場であるハンターマウンテン塩原から離れており、また今年4月下旬～8月上旬にかけての地図調査および試走のいずれでも熊の目撃例はありません。加えて、ハンターマウンテン塩原をはじめ各涉外先でも熊の目撃についてヒアリングを実施しておりますが、開催地付近での目撃情報は出ておりません。以上のことから、大会中に熊に遭遇するリスクは低いと判断しています。

1. 行う対策

- a. 大会前週および前日の準備、および当日朝の確認作業中において、音による熊はらいを行います。
- b. 地元自治体からの継続的な情報収集を行います。
- c. 未成年の参加者については、各自改めて保護者に同意を得た上での出場をお願いします。保護者の同意が得られなかった場合、振込手数料を除いた参加費を返金致しますので、大会前日までに下記メールアドレス宛にご連絡ください。

連絡先: ajoc@orienteering.or.jp

2. 中止基準の条件

下記の条件に基づき大会が中止となる場合は、可能な限り早く公式Webサイト、公式SNS、Japan-O-entrY等を通じたアナウンスを行います。

- a. 前週および前日の準備において、大会スタッフより至近距離での熊目撃または人的被害の報告があった場合。
- b. 当日において、大会スタッフまたは参加者より熊目撃または人的被害の報告があった場合。

3. 参加者の皆さまへ

本大会において、参加者の皆様におかれましては、当日熊鈴の携行を強く推奨いたします。

また、当日熊を目撃した際の行動については、後日お知らせを発行いたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。